

“居宅介護支援事業所”って何なじごう? 聞いたことがありますか?



上記のように思ったことや、疑問に感じたこと、又、困ったこと等ないでしょうか? この疑問などにお答え、お手伝いするのが、居宅介護支援事業所です。

居宅介護支援事業所は、一言でいうと「ケアマネージャー（介護支援専門員）のいる介護相談窓口」です。在宅の要介護者が適切に介護サービスを利用できるよう、ケアマネージャーが在籍し、要介護認定の申請のお手伝いや、利用者（要支援、要介護者）の居宅サービス計画（ケアプラン）を利用者や家族の立場になって、作成・調整のお手伝いをします。

この支援を受けられる対象者は、介護が必要な65歳以上の方、または40歳から64歳以下で特定疾病が原因で介護が必要になった方です。

ケアセンター弘前に併設の居宅介護支援事業所には、現在4名のケアマネージャーが在籍しております。

相談したい事などございましたら、お気軽にご連絡下さい。相談は無料です。お電話お待ちしています。

☎88-5207 梨田まで

メモリアルターミナル

第82号

老人保健施設	発刊元
ケアセンター弘前	

広報委員会	弘前市山崎一丁目二三の会
八〇二年一月	二七

編集後記	年末年始みなさんがお過ごしでしょうか？ 新年2021年は“うし”年です。ゆっくりでもみなさまにとって良い方向に何事もすすむことを期待したいものです。最後までお読み頂きありがとうございました。 次回は3月末発行予定です!!
------	--

新人職員紹介



8月から介護支援専門員として働く事になりました。居宅の先輩方の丁寧な指導を受けながら、老健施設での現場で働いてきた経験を活かし、少しでも楽しく仕事が出来るよう頑張ります。よろしくお願いします。

佐藤 礼美



看護職員
工藤 歌子

異動してきました!!



介護福祉士
斎藤 育子

9月から弘前園より異動となりました。つねに初心を忘れず、入所者様と接したいと思います。入所者様が健康で、安心して過ごせる様、お手伝いできればと思っています。よろしくお願いします。



介護福祉士
三浦 太陽

◆体が温まる飲み物の紹介◆

寒い冬、皆さん温かい飲み物が好まれる時期になりましたね。温かい飲み物でも、性質により身体を温めたり、冷やしたりするそうです。皆さんは普段何を飲まれていますか？

今回、体が温まる飲み物を幾つかご紹介して、ほっと一息つける時間の参考にしていただければと思います。

〈紅茶、ウーロン茶、プーアル茶〉

〈タンポポ茶、タンポポコーヒー、ゴボウ茶〉

〈ココア、黒豆茶、赤ワイン〉

〈生姜湯、生姜紅茶〉

上記の飲み物が体を温める代表的なものとなっています。

逆に体を冷やしてしまう飲み物として、コーヒーや緑茶、ホットミルクがあるそうですので、飲み過ぎには注意が必要ですね。



一日も早く利用者様の顔を覚えてお話をしても良くなりたいです。緊張しやすいので、気持ちと時間に余裕をもち、焦らないように気をつけたいと思います。

9月より弘前特別養護老人ホームから異動してまいりました。宣しくお願いします。

敬老式典～9月23日 敬老式典を開催しました!!～

最高ご長寿は、入所・通所ご利用者様合わせて、大正10年生まれの99歳 女性5名でした。

その他に、90歳以上のご長寿の方30名、卒寿8名、米寿5名、傘寿3名、喜寿1名、古希2名の方々に表彰状と記念品をお渡しました。この日の昼食は、赤飯入りの折り詰め、おやつはムースケーキのスイーツバイキングを楽しんで頂きました。



【最高ご長寿様5名の紹介、インタビュー】



●入所ご利用者様
長生きの秘訣は?
“何でも食べる事”
「嫌いな食べ物は無いです。麺類大好き！昔はビール大好き！！トマトが苦手でしたが、ここに来てから食べられるようになりました。昔はゲートボールに打ち込み、審判の免許も取ったんですよ」と笑顔で語ってくれました。



●入所ご利用者様

長生きの秘訣は？ “何でも食べる事”
「80歳位までは忙しく畠仕事（リンゴ作り）をしてきました。これといった楽しみは無かったけど、田や畠仕事をしているのが楽しかった」と昔を懐かしむ表情で教えてくれました。



●入所ご利用者様
長生きの秘訣は?
“食べ物に気をつける事”
「なるべく砂糖は使わず、蜂蜜を使うようにしたり、にんにくを酢に漬け、その汁を水で割り飲んだりなどしました。最近は朝にラジオ体操やベッドの上で体操もしています。テレビで色々な場所が映ると、昔フルムーンで旅したことを想い出したりしています。」と優しく微笑んで教えてくれました。



●通所ご利用者様
長生きの秘訣は?
“特別ないです、ただ食べ物の好き嫌いはありません”

「体のあちこちが痛くなっていますが、我慢できる痛みです。ここに通って10年程経つと思います。生まれは室蘭で坂の多い町でしたから、小さい頃、通学で自然に足腰が鍛えられたと思います。今も膝が痛くなることがありますかなんとか歩けています」と元気に語ってくれました。



●通所ご利用者様
長生きの秘訣は？ “特に意識して気を付けたことはないです”
「食べ物の好き嫌いは多少あるけど、腹八分を心掛けています。食べ過ぎは良くないね。ここに通って来て、みんなと話すのが楽しみだね。」とニコニコ話されてくれました。

最高ご長寿の長生きの秘訣を生かして健康で長生きしたいですね!! 皆様おめでとうございました。

委員会活動の紹介

当施設では多数の委員会を設け、より良い施設づくりを目指して活動しています。今回は“教育委員会”と“リスクマネジメント委員会”的2つの活動を紹介します。

～教育委員会～

職員の質の向上の為に、毎月1回全職員対象とした勉強会を計画し、実施しています。

外部から講師を招き実施する場合や、職員が講師になって行う場合もあります。また、職員が研修へ行った際の研修内容を報告し、全職員への周知の場ともなっています。今年の勉強会の内容としては、「新型コロナウイルス対策」「口腔ケア」「褥瘡予防」「ノーリフティング（持ち上げない介護）」等を学び、日々の業務に役立てております。



「新型コロナウイルス対策」で予防衣の着脱の仕方を学んでいます。

～リスクマネジメント委員会～

ご利用者様が安心かつ安全に生活を送って頂く為、また職員も安全に業務に取り組めるように、事故防止に努める活動をしています。

転倒や転落などの事故が起きてしまった際、なぜ起きたのかを分析し、今後同じような事故が起こらないように迅速、的確に対策を考え、職員で統一した対応を実施しています。また、事故になりそうな出来事、「ヒヤッとした、ハッとした」気づきも職員間で情報を共有し、事故に繋がらないよう対策をたてています。

